

## 日本 GAP 協会が運営する JGAP、ASIAGAP ロゴマークについて

2022 年 12 月  
一般財団法人日本 GAP 協会

2022 年 11 月末に運用が開始された NPO 法人 GAP 総合研究所が運営する「共通 GAP マーク」に関連した問い合わせを頂くことが増えているため、日本 GAP 協会のロゴマークの運営についてご説明します。

日本 GAP 協会が運営する農場と商品に関するロゴマークは、JGAP および ASIAGAP 認証農場ロゴマーク、JGAP 農畜産物使用ロゴマークのみとなります。日本 GAP 協会は、NPO 法人 GAP 総合研究所が運営する共通 GAP マークには関与しておりません。

私達が運営する JGAP ロゴマーク等は既に多くの認証農場・団体、食品事業者の方々が取得しており、認証と信頼の証となる重要なものです。認証農場ロゴマークにつけられている番号は、日本 GAP 協会ウェブサイトで誰もが認証農場を確認することができるトレーサビリティにも資するものであり、毎年使用状況の確認も行っています。

私達はこれらのロゴマークの運営を今後も変わらず継続いたしますので引き続きよろしくお願いいたします。

(補足) 協会におけるロゴマーク使用のルール等については、以下の協会ウェブサイトをご覧ください。(ASIAGAP はロゴマークの使用に制約がありますが、GFSI (世界食品安全イニシアティブ) の承認を受けた国際規格であり、そのルールによるものです。)

<https://jgap.jp/logo/>